

長尾自然環境財団が実施する公益目的事業

1. 総合研究・活動事業

当財団が自然環境の調査研究や保全活動を企画立案し、対象国の研究者や研究機関と協力しつつ主体的に実施する、あるいは当該国や日本の研究者等に調査研究や保全活動を委託し、必要に応じて調査研究のための資器材の整備等を支援するとともに技術移転等を行うことにより、当該国の研究者の研究能力等の向上および当該地域の生物多様性の保全と持続可能な利用に寄与することを目指す。

開始年度	事業名
2006年度	メコン-チャオプラヤ河流域の自然環境の保全とワイズユース (2015年度終了)
2016年度	研究者育成支援事業 (CGF プログラム: Commemorative Grant Fund for Capacity Building of Young Scientists) (継続中)
2017年度	ミャンマー生物多様性保全活動プロジェクト (2019年度終了)
	ベトナム自然環境保全プロジェクト (継続中)

2. 研究助成事業

アジア・太平洋地域の開発途上国を対象に、当該地域の自然環境保全およびそれを担う人材の養成を目的として、現地の専門家等が自国等で実施する調査研究や学術出版、保全活動を支援する。

開始年度	事業名
1989年度	調査研究・学術出版助成 (継続中)
2016年度	長尾湿地基金 (継続中)

3. 人材養成事業

アジア・太平洋地域の開発途上国を対象に、次代の自然環境保全の担い手の養成を目的として、自国の大学および大学院で自然環境保全にかかわる分野を専攻する当該国の大学生、大学院生に奨学金を支給するとともに、自然環境保全にかかわる学生の研修・交流活動を支援する。